

高精度ばねの熱処理に最適な熱風循環式バッチ炉

登録番号18 - 21

〔技術・製品の概要と特徴〕

容器に満杯にしたワークをむらなく熱処理できる熱風循環式バッチ炉。炉の熱効率を高めるために、熱風がワークを吹き抜ける構造とすることで、昇温が速く、ワーク全体が平均に昇温する。また、炉室の周囲が熱風循環通路になっているため、炉壁からの熱損失は少ない。ワークを容器に満杯にして熱処理するため、相対的に容器による熱の持ち出しも少ない。弁ばね・クラッチ用ばねなど高精度ばねの熱処理に最適である。



〔用途〕

線材、板材など冷間加工部品の残留応力の除去および引張り強さ、疲れ強さなど機械的性質の向上
形状記憶合金の熱処理
めっき後のベーキング処理

〔希望する技術移転の形態・相手先・地域〕

生産委託
企業規模は問わない
国内・外いずれもよい

〔開発段階〕

製造・販売実績（有）
関連特許（無）

〔提供可能資料など〕

技術資料